



だるま朝日・鯖大師前海岸より望む
撮影 (徳島県海陽町・藍崎隆俊氏)



迎春

平成二十九年元旦
鯖大師本坊
謹んで
新年の
お慶びを
申し上げます
合掌
柳本明善



発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884)73-0743番
FAX (0884)73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 (株)教育出版
センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

四国遍路 世界遺産登録に想う

平成二十五年(二〇一三年)お大師さま
四国霊場開創・千二百年記念を迎え、全国
より多数の方々が四国巡拝遍路をされまし
た。この頃より、外国人遍路の姿が目につ
く様になって来ました。
平成十六年(二〇〇四年)三重県・奈良
県・和歌山県にまたが
る紀伊山地の「吉野・
大峯」「熊野三山」「高
野山」の三つの霊場の
建造物が文化的景観、
また、これらを結ぶ参
詣道も世界遺産として
登録されました。



この頃より、四国遍
路を世界遺産に登録し
ようという声が出てき
ました。
平成二十二年(二〇〇八年)四国四県の
自治体、経済会をはじめ各種団体が集まり
「四国遍路、世界遺産登録推進協議会」が
設立され活動しております。
世界遺産とは第二次世界大戦後、二度と
戦争を繰り返さないと言う平和の為に、国
際機関ユネスコが人類の過去からの変わら

その前提として第二十
番・鶴林寺、第二十一
番・太龍寺、第四十一
番・龍光寺、第四十二
番・仏木寺、第五十
番・横峰寺に至る遍路
道が国史跡に指定され
ました。
四国遍路には千二百
年という歴史があり、
古いお堂や遍路道があ
ります。そして「お接待」と言う世界に類
をみない世界平和に貢献出来る風習が今も
残っています。
四国遍路が是非共、世界遺産に登録され
ることを願っております。

南魚大神通惣金剛
合掌



鯖大師ホームページ
URL
<http://www.sabadaishihonbou.jp>
*ホームページでは鯖大師
由来、過去の鯖大師だよ
りの掲載、護摩祈願・ご
供養等のお申し出、また
お線香のご注文等を受け
しております。

人生即遍路

四国八十八ヶ所霊場・別格二十霊場



歩く遍路 満足行巡拝

第十二回、パート(5)

平成二十八年十一月十六日より
平成二十八年十一月二十六日

今回の満足行は六月のパート(4)で残した別格霊場、第十番・西山興隆寺と第十一番・生木地藏正善寺からの巡拝である。

紅葉、彩どる興隆寺(十一月十六日)

朝五時、第五十九番・国分寺より歩き始める。西山興隆寺は山全体が伽藍、本堂は重要文化財に指定された名刹である。生木地藏正善寺は、お大師さまが楠の大木に地藏菩薩を刻んだ由来の寺である。六月に第六十番・横峰寺、第六十一番・香園寺を参拝しているの



別格第11番・生木地藏

修験道の雲囲気漂う前神寺

(十一月十七日)

第六十四番・前神寺は石鎚山信仰の寺である。前神寺から別格霊場、第十二番・延命寺まで二十六km、途中、新居浜市萩生で本堂の仏塔に目玉が書いてある萩生寺で昼食を取らせてもらう。延命寺は通称、イザリ松と呼ばれていたが差別用語と言う事で、今はイザリ

松とは呼ばない。ここの霊符を水に浮かべて飲むと病気が癒る、千枚通しが有名である。歩行距離 二十八km

霊験の道場・仙龍寺(十一月十八日)

第六十五番・三角寺には高速道路のガードをくぐり戸川公園より登る。戸川公園で石川君という青年から、お茶と菓子のお接待をいただく。毎週、金曜日にお接待との事、有り難ういただく。第六十五番・三角寺には十一時過ぎに着く。参拝後、四国中央市の石村照子さんと上田好子さんより昼食弁当のお接待



別格第13番・仙龍寺への道
山桜の巨木

椿堂で大雨

(今回は一回のみ)(十一月十九日)

堀切りトンネルより歩き平山分岐より、別

格霊場、第十四番・椿堂に歩く。椿堂は、お大師さまが病気に苦しむ土地の人々を救う為、椿に病気を封じ込めたという由来の寺である。ここで参拝中、にわか大雨、お勤めが終わる頃には雨が上がる。今回の雨はこの時だけであった。歩行距離 十七km

別格霊場、第十五番・箸蔵寺と八十八ヶ所、第六十六番・雲辺寺に登る為



別格第14番・椿堂

金毘羅信仰の巨刹、箸蔵寺

(十一月二十日)

別格霊場、第十五番・箸蔵寺は箸蔵山の中腹に巨大な伽藍が広がる。金毘羅さんの奥の院、丁度、日曜日、紅葉の中は多数の参拝者で賑わっている。

参拝後、下山、吉野川、池田ダムの北岸道を歩き第六十六番・雲辺寺の登山口、佐野の近くまで歩く。歩行距離 十七・五km

雲の辺りの寺、雲辺寺

(十一月二十一日)

五時、佐野より雲辺寺道を登る。約一時間半で陵線に着く。雲辺寺は標高九百m、四国八十八ヶ所霊場中、最高所にある寺である。御詠歌に「はるばると雲の辺の寺に来て、月日は今は麓にぞ見る」詠まれている。朝方、時雨たのか一面のガス、お勤めをし

ていると冷え込んでくる。雲辺寺から別格霊場、第十六番・萩原寺には長い屋根道を下る。萩原寺の御本尊は火伏地藏尊、防火に霊験あらたかと聞く。萩原寺から八十八ヶ所、第六十七番・大興寺、通称、小松尾寺、山門のかや、と楠の大木が印象に残る。歩行距離 三十三・四km



第66番・雲辺寺

涅槃の道場、讃岐に入る

(十一月二十二日)

今日で七日目、体は慣れてきたが少し疲れてきた。第六十八番・神恵院と第六十九番・観音寺は一ヶ所に二霊場である。

一ヶ所に二霊場なので歩いて移動が無いが座してお勤めの為、足が痺れて立ち上がれない。第七十番・本山寺には5kmと近い、いつも遠くから目に付く五重塔は改修中、御本尊は馬頭観世音菩薩「オン アミリト ドハ ンバ ウンパッタ ソワカ」と唱える。第七十一番・弥谷寺までは約十一km。参道の俳句茶屋で山雀と遊ぶ、弥谷寺の本堂、大師堂の階段は疲れた足には堪える。本堂下の阿弥陀三尊の磨崖仏や大師堂の獅子窟と印象に残る寺である。歩行距離 二十一・九km



第71番・弥谷寺参道で
山雀と遊ぶ

お大師さま出生、ご幼少期の寺々
(十一月二十二日)

弥谷寺の本堂の下より天霧峠の山道に入る。別格霊場、第十八番・海岸寺に行く道がある。歩く人が少ないのか、かなり荒れている。

海岸寺はお大師さまの生まれた産屋の由来ある寺、本堂と大師堂は道路と線路を挟み離れている。八十八ヶ所、第七十二番・曼荼羅寺と第七十三番・出釈迦寺と打つ、第七十四番・甲山寺、第七十五番・善通寺に近い。

善通寺はお大師さまの生まれた寺であり、真言宗善通寺派の本山である。

善通寺参拝後、金毘羅さんの琴平町まで歩
步行距離 二十七km

お大師さまが、今に活きている満濃池
(十一月二十四日)

別格霊場、第十七番・神野寺は満濃池の畔に佇む。満濃池はお大師さまが嵯峨天皇より命を受け、修築した日本一の溜池である。神野寺から琴平、善通寺市と打ち戻り、第七十六番・金倉寺、第七十七番・道隆寺と打つ。道隆寺の御本尊は薬師如来、眼病に霊験あらたかと信仰されている。

步行距離 二十八・六km



満濃池

朝、道を間違え、夕にへんろころがしに喘ぐ
(十一月二十五日)

第七十八番・郷照寺に歩くが、コースを間

違う、郷照寺は躍り念仏、時宗の寺、境内より瀬戸大橋を望む。坂出市の旧商店街を歩き第七十九番・天皇寺、保元の乱で讃岐に流された崇徳天皇ゆかりの寺である。

第八十番・国分寺を参拝し、第八十一番・白峯寺に遍路ころがしの急坂を登る。稜線よりは落ち葉を鳴らして歩く、白峯寺の紅葉が鮮やかである。
步行距離 二十二・五km



第80番・国分寺山門

最終日、五色台から高松市
(十一月二十六日)

最終日、五色台の稜線の道路を第八十二番・根香寺に歩く。ここは紅葉の名所として有名である。御住職はもう終わったと言っていたが、まだ美しい彩りを残している。

根香寺を参拝後、別格霊場、第十九番・香西寺に下る。香西寺より高松市街に歩き、第八十三番一宮寺に向かう。途中、飯田の接待所がある。お茶、お菓子が用意されていてトイレはウォッシュレット、ほんとうに有難いお接待の心に頭が下がる。

第八十三番・一宮寺には午後二時過ぎに着き参拝して、今回の満足行を終わる。

步行距離 十八・六km



第82番・根香寺・牛鬼像

今回の満足行は十一日間、行き帰り日を含めると十三日間の日程で幾分疲れたが、幸い落伍者、事故もなく無事に終わることが出来ました。また道中、多数の方々から接待や励ましをいただきました。ここに御礼を申し上げます。

同行者 十六名

(二部参加者も含む)

修行日数 十一日間

步行距離 二百七十二km

ブログ「鯖大師本坊
歩き遍路・沙門明善」
*満足行修行の道中日記や写真をブログで更新しています。ご覧下さい。

南魚大帥通照金剛

「私の満足行」



愛知県名古屋市長古屋市
平井葉子

二〇一一年の夏一人で歩き遍路を始めました。きっかけは、東日本大震災の二日前私達夫婦の三十六回目の結婚記念日に母が亡くなった事と私が還暦を迎えるにあたり人生の総括をするためです。翌年の夏二度目の歩き遍路で鯖大師遍路会館で宿泊した時、住職様に参加する事となりました。何度かのお遍路を体験し私を感じた事は、これからの人生何事も諦めず逃げないで今を大切に生きて行くという事です。ありがとうございます。

南魚大帥通照金剛

鯖大師

高野山 三鈷の松

鯖大師境内、大師堂と多宝塔の間に一本の松の木が在ります。この松は、松葉が「三本」になっている高野山・伽藍の三鈷の松であります。



鯖大師・三鈷の松

この三鈷の松には、お大師さまが高野山開創についての伝説が残されています。

お大師さまは、延暦二十三年(八〇四年)遣唐船で唐(中国)に渡られ勉強、大同元年(八〇六年)に帰国されましたが、帰国の際中国の浜より「密教相應の地あらば、早く帰りて、これに点ぜよ」と法具の「三鈷杵」を日本に向かつて投げられました。これを「飛行三鈷」と言います。

お大師さまは帰国後、弘仁七年(八二六年)高野山開創に着手されました。その折、高野山・伽藍の松に中国より投げられた「三鈷杵」が光を放っていたと伝えられています。

鯖大師の三鈷の松は昭和六十年、香川県の琴参バスの運転手をされていた、勿那欣三さんが高野山の三鈷の松の種から苗をおこして育てられたものです。

この三本の松の葉は、三つの福があると言われ必ず良い事が起こる「福徳円満」のお守りとして身に付けられる様になりました。



南魚大帥通照金剛

百八煩惱消滅の道
歩くお遍路
満足行代参巡拝



百八ヶ寺、百八回のご祈願
あなたに代わり、歩いて巡拝

平成二十九年二月二十日(月)～
平成二十九年二月二十五日(土)
六日間

第十三回、満足行パート6は、第八十四番・屋島寺より第八十八番・大窪寺まで(別格二十番・大瀧寺を含む) 高野山・奥の院まで歩いて巡拝致します。

お四国をお参りしたくても出来ない方
歩いてお参りしたくても出来ない方

あなたに代わり歩き、お願い事を百八ヶ寺のご宝前にてお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。

※代参ご祈願ご希望の方は二月十日までにお申し出下さい。代参巡拝後ご祈願札をお授け致します。

ご祈願料(一人一願)
二千元以上

自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう！

人生即遍路
満足行
歩くお遍路
パート6

第13回

平成29年2月20日参拝の第84番・屋島寺から第88番・大窪寺まで巡拝 別格霊場、第20番・大瀧寺を参拝し高野山・奥の院に御礼参りします。

日時 平成29年2月20日(月)～
平成29年2月25日(土) 6日間

集合 平成29年2月19日(日) 午後5時
一宮寺近く、天然温泉きらら

巡路 第84番・屋島寺～第88番・大窪寺まで
(別)20番・大瀧寺より車移動(別)4番・鯖大師～徳島港～和歌山港より歩き
高野山・奥の院まで(歩行距離 139.8km)

参加料
10,000円
傷害保険料、渉外費に充当

※奉納経料金、宿泊代、昼食代は各自、個人負担

※参加申し込み〆切日 平成29年1月31日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します。

二月三日、星まつり大柴燈護摩

壇木祈願のお勧め

壇木に願いを書いてご祈念致します。

◎数に限りがあります。集まり次第終了させて頂きま

ます。

※お申し出はお電話にて承ります。

壹萬円

二月三日、星まつり大柴燈護摩

特別大添之護摩木

本厄の方、ご病気の方、今年の星回りが黒星の方、良い一年になるよう節分・運勢の変わり目にご祈願をお勧め致します。

長さ二メートルの特別大添え護摩木です。
柴燈護摩壇を囲い、ご祈念して火を燈します。

一願 二千元

護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54cm

重さ8kg



永代ご祈願大不動明王

願主奉納料 願主奉納料
ご祈願 金 参拾萬圓也



お不動様のお力に
おすがりして
あまねく悪を退け
本当の幸福という名の
功德をつかんで
頂きたいのです

大不動明王

護摩堂奉安祈願

大不動明王
願主ご芳名

滋賀県

竹林昭夫

福岡県

多田忠

香港

陳詠嫻

香港

柯詠霖

平成二十八年七月

一日より平成二十

八年十一月三十日

までにお花代、お

供えとして奉納さ

れた方です。ここ

に厚くお礼を申し

上げます。

この期間以外の方

はここに掲載され

ておりません。

(敬称略)

永代、位牌、祥月命日特別ご供養

お大師さまご修行の霊地、四国で永代にご供養申し上げます。

◎お位牌、過去帳、亡くなられた方のご法名を毎月のご命日に永代に御供養致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。



位牌預り命日供養
過去帳記入

一基、参拾萬円

祥月命日供養
過去帳記入

一霊、拾萬円

左義長会

古いお札、お守りのご供養

一月十五日(日)

午前六時

鯖大師境内



法要にご参加、ご宿泊の方、一年間の無病息災をご祈念した焼餅、小豆粥を振舞います。

宿泊ご希望の方、お申し出下さい。

一月十四日までにお送り下さい。お守り、お札以外はお断りします。

千体地藏尊奉安 ご祈願のお勧め

ご先祖・法名、あなたのお願いを地蔵尊石仏に刻印。鯖大師本坊境内、水琴水掛地蔵尊の並びに永代に奉安祈願。

千体地藏尊 奉安ご祈願料 拾万円

文字の刻印料、一文字 五百円



奉安ご祈願 千体地藏尊

※奉安・ご祈願の方はお申し出下さい。申込書をお送りします。

八十八ヶ所
お砂ふみ **蓮華台奉納供養のお願い**

一口壺万円

※一人何口でもお受けいたします。

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。

今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納のお申し出をお願い致します。奉納供養は一口壺万円とし各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

合 掌

三十三観音霊場永代奉安

白衣観世音菩薩

一願一体 貳万円

私たちに苦しみから救って尊く仏観音さまに願いを

為山田家先祖代々菩提

願主 徳島県 山田 太郎

第六十七番 大興寺

神奈川県	本間 康代	平成二十八年七月一日
兵庫県	阿部 英次	より平成二十八年十一月三十日まで奉納祈願された方です。
兵庫県	阿部 洋子	(敬称略)
兵庫県	阿部 浩史	

白衣観音奉納願主ご芳名

東京都	古家 裕子	香港	余 英林
兵庫県	阿部 洋子	徳島県	葉 智敏
岡山県	玉木 クニエ	より平成二十八年十一月三十日まで奉納祈願された方です。	(敬称略)
徳島県	光原 茂樹		
徳島県	白野 貴大		

特選 鯖大師銘香

特別な日に特別な香り

蓮華の香り

福の花

進物	三、五〇〇円
徳用	一、七〇〇円
小箱	八五〇円

本格 白壇 徳用 (2,700円) 小箱 (1,250円)

智慧の香り(金粉入) 般若 徳用 (2,500円) 小箱 (1,250円)

のし、宛名お書きします

※満中陰のお返し、法事の粗供養等で多数ご利用の方はお申し出下さい。

般若心経塔「浄財」ご芳名 (一万円以上)

北海道	北野屋 智恵子	徳島県	森山 俊光	岡山県	天野 恒道
愛知県	田光 仙	東山 正恵	亀井山 俊光	岡山県	天野 恒道
滋賀県	伊藤 富子	愛媛県	山野 高由	岡山県	天野 恒道
宮城県	城良 和	佐賀県	貧者の一灯	岡山県	天野 恒道
千葉県	藤 泰子	佐賀県	桑原 高士	岡山県	天野 恒道
東京都	飯島 陸子	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道
東京都	大松 慈永	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道
東京都	飯島 陸子	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道
東京都	飯島 陸子	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道
東京都	飯島 陸子	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道
東京都	飯島 陸子	佐賀県	桑原 スミ代	岡山県	天野 恒道

般若心経 多宝塔

お写経奉納のお願い

鯖大師本坊ではご信者の皆様、ご参拝の方々のお写経を多宝塔に奉納致します。

皆様のお写経奉納をお願いします。

お写経奉納の方はお送り下さい。お申し出いただいたお写経は多宝塔に奉納させていただきます。



心経塔 (多宝塔)

お写経用紙 (三十枚つづり) 一冊 千円
 荷具送料 三百円
 お写経奉納料 一卷(一枚)千円

奉納お写経 108,247巻

上記の巻数は、平成2年12月1日より平成28年11月30日までの累計です。

「壹千文字」ご奉納願主ご芳名

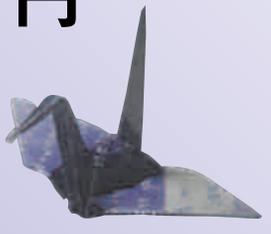
ご奉納文字数 現在 五百十九文字目



北海道	吉鷹 美枝	佐賀県	桑原 真一
滋賀県	柴田 政見	熊本県	桑原 康一
柴田 信枝	霜野 稔		
大阪府	遠藤 道康	霜野 セイ子	
三宅 礼子			
兵庫県	段小夜子		
内海 しなゑ			
愛媛県	真木 ミヤ		

鯖大師・多宝塔 壹萬羽鶴

ご奉納 一羽 千円



鯖大師では皆様の願い、壹萬人の想いを募り般若心経の書かれた紙に、願いを込めて折って戴いた鶴「壹萬羽鶴」のご奉納祈願を發願致しました。皆様のお願い事を般若心経・多宝塔の観音様にお伝えし、飛天さんに天空界へと届けて戴きます。

「お願い事、お名前を書き、一折、一折に想いと祈りを込めて一羽の鶴を完成させて下さい。」

奉納数

一、九二五羽



多宝塔内、奉安

平成25年11月3日より平成28年11月30日までの累計です。

般若心経折り紙

願掛け千羽鶴

千枚・千八百円



ご病氣の方の快復を願ひ、子宝、出産、試験等の諸願成就の為、亡くなられた方の慰霊鎮魂の為、様々な願いを鶴に込めて、お祈り下さい。

結願大法要、平成二十九年二月三日(金)

節分・星祭り

●星を○星に
変える祈願

運命を司り左右する星
「当年属星」
災いを取り除く星を供養して
一年間の無事と幸福を祈ります



結願大柴燈護摩



厄除け開運護摩

午後1時

炎の中に不動明王がおられる護摩は全ての不浄や災難を焼き尽くして下さい。

午前9時

お申し出の星祭り祈願は1月5日、寒の入りの開白より2月3日の結願までご祈念致します。



火渡り修行



大般若経法要

午後2時

知らず知らずに犯している罪を焼き祓い、心身共に清め得難き、ご利益を授かります。

午前10時

大般若経600巻転読の風(般若の風)は遍く広く功德があるとされています。

※星祭りご祈願、お申し出の方はお急ぎ下さい。

二月二日「節分・星祭り」前夜祭

「飛天曼荼羅、ご開帳結縁法要」

法要、夜七時より

飛天の研究、第一人者であり画家・吉永邦治師が心魂を注ぎ三年の月日をかけ完成させた、飛天のご開帳結縁法要を執り行います。

法要後には塔内に入って戴けます、どうか、この機会に飛天曼荼羅空間を体感され、飛天さまと結縁をお結び下さい。

二月三日「節分・星祭り」

ご参加ご宿泊希望の方へ

鯖大師では毎年二月三日「節分」にその年が悪事・災難をのがれ、無事過ごせますように星祭り大法要を厳修致します。

運勢の変わり目、節分の法要に「ご参加ご修行」して悪事退除の一年間をお過ごし下さい。

※宿泊予約は一月二十日までに電話下さい。

鯖大師 試験合格 成就特別護摩祈願

鯖大師では、高等学校、大学の入学試験をはじめ各種の資格試験の合格成就を特別に護摩祈願申し上げます。

ご祈願、ご希望の方は、お名前、年令(かぞえ年)、志望校名、受験日、受験番号等をお知らせ下さい。

ご祈願規定

- 護摩祈願を申し上げます、受験前のご祈願
- 札、特製合格御守、合格念珠をお授け致します。
- 参万円(二十一日ご祈願)
- 参万円(七日ご祈願)
- 五千元(三日ご祈願)
- 参千元(一日ご祈願)



合格祈願札

合格御守

合格念珠